

小笠原小学校は**母校**です。

昭和は遠くなりにはけり

昭和 ⇔ 平成・令和のジェネレーションギャップ
思い当たることを順不同で



と〜っても有名な4人組
すぐにわかる人は昭和の人？

土曜日にも授業があっとうさ。

平成 4 (1992) 年9月から毎月第2土曜日が休みになりました。

平成 7 (1995) 年4月からは第2土曜日と第4土曜日も休みになりました。

平成14 (2002) 年4月から毎週土曜日が休みとなり、完全週5日制となりました。

○私は昭和60 (1985) 年に教員になっていますので、平成14年までは、土曜日に授業をしていました。土曜の昼は同僚の教員と昼飯を食べに行ったり、出前をとったりして、午後にも仕事をしていました。ミニバスのスポ少の監督もしていましたので、午後に練習をしたり、練習試合を入れたりもしていました。土曜日は半日という余裕があって、翌日が日曜という気楽さもあり、何となくウキウキした日でした。

○初めて土曜日が休みになった平成4年の9月の第2土曜日は、私たちは若い教員らで学校に集まり、校庭に運動会用のライン引きをしていました。一段落して、一服しているときに、先輩の教員が「今日、一日働いても、まだ明日休みがあるなんてすごいことだよな」と言っていたことを妙に覚えています。

○土曜日が休みになってからも、私はスポ少の指導をしていましたので、土日もない生活をしていました。今年はステイ・ホームということで、土日を家で過ごすのが妙な感じです。

いつ「表わす」が「表す」になったで。

昭和34 (1959) 年の『送りかなのつけ方』(文化庁発表, 内閣告示) では、

「表わす」が本則で、「表す」は許容される書き方でした

昭和48 (1973) 年の『送り仮名の付け方』(文化庁発表, 内閣告示) では、

「表す」が本則で、「表わす」が許容の書き方となりました。

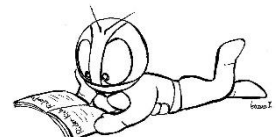
○小中学生が学習する漢字が「当用漢字」といわれていたのが「常用漢字」と変わったときのことです。同じく「行なう」→「行う」, 「断わる」→「断る」と変更されました。

○当用漢字では「危い」の訓は「あやう-い」でした。「危い」が正しく「危うい」は間違いでした。

「あぶない」という訓はなかったのが、仮名書きにすることになっていました。

常用漢字になって訓が増やされて、「危ない」「危うい」「危ぶむ」と書くことになりました。

☆ちなみに「**J**字路」(ていじろ)と「**T**字路」(ティーじろ)ではどちらが正しいかわかりますか？



…レコード, カセットテープ, ビデオテープ, 車には道路地図 …昭和は遠くなりましたね…